

ニコリティ

(にっこり（笑顔）+コミュニティ（地域）+クオリティ（活きいき）)

VOL.48

Topic1

包括支援センターの生活支援コーディネーターが地域の高齢者の食を支える配食サービス事業所の方々と情報交換を行いました。小樽市内には複数の配食事業を行っている事業所がありますが、今回お話を伺ったのは小樽市高齢者配食事業を担っている「おーしゃんずキッチン」「宅配クック123」と小樽市の配食サービスの指定ではありませんが、昨年小樽市高島にオープンした「まごころ弁当」の3社です。

おーしゃんずキッチン

小樽市高齢者配食事業対応で市内全域を対象としています。
個人宅の配達の他に施設やグループホームの給食も請け負っているそうです。

使い捨ての容器と回収容器の2種類が選べます。
なんと市内全域の他、余市と仁木まで配達に行くそうです。

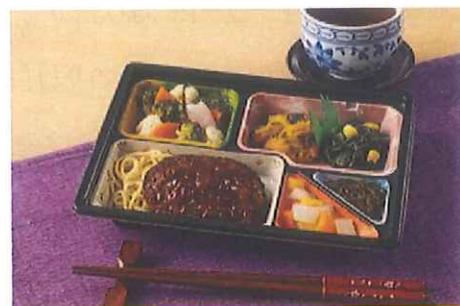


おーしゃんずキッチン

真栄 1-20-36 ☎ 34-2130

宅配クック123

小樽市高齢者配食事業対応で市内全域を対象としています。
全国展開している湖山医療福祉グループの会社です。
管理栄養士が栄養管理を担っており、栄養価、栄養バランスもばっちりです。
容器は使い捨てのプラスチック容器を使っています。



宅配クック123

若竹町 13-116 ☎ 64-7511

まごころ弁当小樽店

塩谷トンネルから張碓トンネルまでの配達区域です。
フランチャイズ全国加盟店800店舗以上あります。
容器は回収しています。治療食にも対応しており、65歳以下の
方の利用もあります。
サ高住の給食も請け負っているそうです。



まごころ弁当

高島 1-3-9 ☎ 61-6818

配食サービスの事業所さんはお弁当を届けてくれるだけではなく、安否確認もしてくださっていますが、利用者様のちょっとした変化に気づきケアマネジャーさんやご家族に連絡をすることもあるそうです。
しかしその方が利用している介護サービスや生活状況を知らずに配達をすることもあるので、ケアマネジャーさんに状況を伝えるべきか迷うこともあるのだそうです。
一人を支えていくためにはインフォーマルサービスもケアプランに加えて、関わる人々が同じ情報を共有していきたいものですね。



Topic2

地域版介護予防フェア



令和2年9月28日に育成院前の芝生で介護予防教室を行いました。今年は新型コロナウイルスの影響により屋内で集まることがむずかしいため屋外で行いました。

約20名の育成院の皆さん参加してくださり、あたたかい日差しの中楽しく運動することができました。

今回は当センターのご利用者様が俳句をご提供くださいました。

Topic3

2020年の流行語大賞は『3密』

新型コロナウイルスのために、いろいろなことが中止や延期になった1年でした。

密集、密閉、密接の「3密」は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるために重要なキーワードになりました。

今まで私たちの生活にはどれだけ「3密」がたくさんあったことか…

地域包括支援センターが関わる業務も「3密」ばかりでした('ー')

介護予防教室、オレンジカフェ、さまざまな研修や会議…

「3密」を避けるために初めてのオンライン会議にドキドキしながら参加しました。

これがあたりまえの日常になるのでしょうか？

発想の転換が必要になるのかもしれませんね、



名も知らぬ
遠雷に
児おどろきて
水草紅葉
しがみつき
流れゆく
I
・
K



来年は新型コロナもインフルエンザも吹き飛ばして行きましょう！



そして、みんなで「うっしつし～」と笑いあえる年にしましょう！

うし年だけに。。。(*'艸`)

広報紙を通して、事業所のみなさまとの双方向のコミュニケーションができるようになればと思います。

ご意見・ご感想・ご質問などを、お寄せ下さい。

笑顔のまちづくりに取り組みます。今後も北西部地域包括支援センターをよろしくお願ひ致します。

小樽市北西部地域包括支援センター

mail: houkatsu@otaru-ikuseiin.or.jp

小樽市オタモイ1丁目20-18 TEL 0134-28-2522 FAX 0134-28-2523